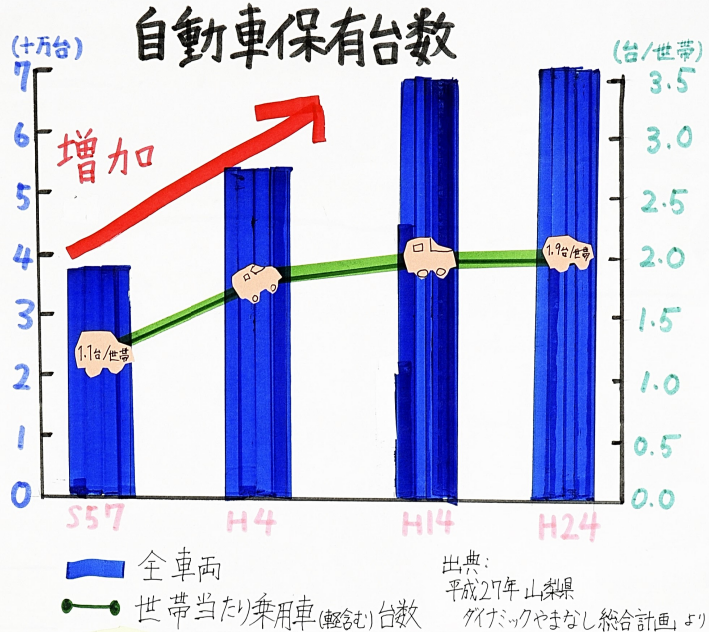


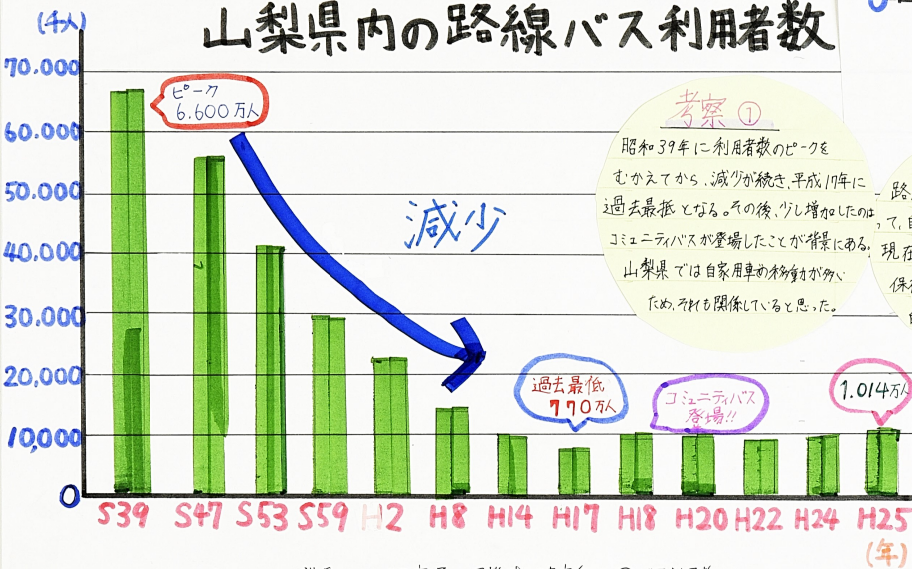
山梨のバスに乗ろう! 大作戦

調べたきっかけ

普段私はバスで通学しています。いつも利用しているけれど、ときどき路線バスがなくなってしまう...なんてニュースも耳にします。小学生の時、バスの利用者が少なく、どんどん減便されているという話も聞きました。利用しているとしても、便利だけれど、乗数が少ないな、と思うことがあります。しかし、それには何か原因があるとも思いました。そこで、山梨の公共交通機関(バス)の現状や、これらどうするべきなのかを調べることにしました。



山梨県内の路線バス利用者数



考察①
昭和39年に利用者数のピークをむかえてから、減少が続き、平成19年に過去最低となる。その後、少し増加したのには、コミュニティバスが登場したことが背景にある。山梨県では自家用車の保有率が高いため、それに関係していると思います。

考察②
路線バス利用者減少にともなう、自動車保有台数が増加している。現在では1家に2台近い保有率となっている山梨県では、自動車は便利だと私は思います。

考察③
コミュニティバスや市民バスが各市町村にのびのびあるのが喜ばれてきた。ほとんどの市町村でそんなところは、車を持っていない人や子供には、とても良いと思う。

市町村を走るバス



バスを使う利点を考えてみた

- 目的地に迷わずに行ける
- 目的地の近くまでピンポイントで行くことができる
- 乗り場までの階段の上り下りが電車に比べ少ない
- 近い距離でも利用できる
- 交通渋滞解消への貢献
- 環境への配慮ができる

バスを利用して、便利であると思う方、毎日使中で、このようなことを感じます。

- 本数が少ない、バスが混んでいる。

この2点を解決するためには、**利用者の増加**が不可欠!!
そこで、利用者を増やす方法を考えました。

- 解決方法①** イベントでバスの良さをアピールする!
イベントで多くの方が集まる時というのは重要!
- 解決方法②** 学校などに出勤授業を行う!!
将来、バスに乗るかもしれない子供たちに良さを伝えるのはメリット!
- 解決方法③** ポスターを作って学校などに配布してもらう
ポスターは分かりやすく、そして、インパクトがあることが良い!

地域密着!!
コミュニティバス

思い出に残るひとときを!
観光バス

バスいろいろ

お楽しみ!
路線バス

県外への移動に便利!
高速バス

目的地へ直線!
シトルバス

まとめ

自家用車の増加に伴い、バスの利用者は減少しています。しかし、それを補うように、コミュニティバス・市民バスなどが充実してきています。また、免許返納をする高齢者が増えてきて、バスは大事な交通手段の一つになってくると思います。他にも、環境問題への関心が高まってきた今、バスに乗ればCO2排出削減にもなります。最近では、バスも水素を使って運行する車両もあります。私は、年齢と免許や車のあるなしに関わらず、誰もが不自由なく気軽にどこへでも行ける社会になるといいと思います。そのため、手段の一つがバスであることを今回知ることができました。これからも、バスのあり方について、みんなで考えていきたいです。

参考文献

- 山梨県内のバス交通の目指すべき方向 (交通政策会議・バス交通ネットワーク検討専門部会)
- 本県のバス交通の現状等 (自動車保有台数、バス利用者)
- 県内市町村ホームページ